

新人の人へ

(20年程前に福祉タイムズに載せた文章です。彦坂)

あいさつは元気よく

元気に、あいさつができる人になることが、仕事。

優しい言葉と心で、会話

強い言い方は、弱い心の裏返し。優しさを保てる力が、ほんとうの強さ。

強さを、身につけることが、仕事。

時間に遅れない

待たせることは、甘えの構造。甘えは、繰り返せば完全に信用を失う。

相手の気持ちに近づく力、応える力

許す気持ちを持てることと、許されたことに応える心、を持てること。

思い遣る気持ちを持てることと、その思い、に応える力。

勇気と感受性を養うことも、大事な仕事。

机の上は整理整頓

出来ることをしないで、できないことに、頭を悩ませていないか。

ベテランの人へ

明るく、元気に

明るさ、元気を、相手に感じさせる立ち振る舞い、がサービスの基本。

優しく、ていねいに

自分の対応が、どう映っているのかを、再度点検(他人に聞いてみる)

自ら工夫、企画

一人一人が施設長のつもりで、前後左右を見渡しながら、自ら考えを組み立てる。

戒めたいこと

わたしのせいじゃない

私のせいじゃ無ければ、どうなってもいいのだろうか。

私の仕事じゃない

私の仕事じゃ無ければ、どうなってもいいのだろうか。

俺は知らない、聞いて無い

知らない、聞いて無い、という理由で「今」が、済むのだろうか。

どうせ無理

そう思うことで、思考をストップさせてはいないか。

職員に求める姿勢

人の体には、生き続けるためのさまざまな仕組みが、ぎっしりとつまっている。

その仕組みに沿う前向きな姿勢に、明るい笑顔を添へ、

職種を問わず丁寧な対人サービスの提供に努めるよう願う。